

2020年8月21日
株式会社加古川ヤマトヤシキ

加古川ヤマトヤシキ 『薩摩焼 十五代 沈壽官展』のお知らせ

タイトル: 薩摩焼 十五代 沈壽官展

会 期: 2020年9月9日(水)～13日(日) < 最終日は午後6時閉場 >

会 場: 加古川ヤマトヤシキ 6階/催会場

出 品 数: 50点

来場予定: 沈壽官氏 2020年9月11日(金)～13日(日)

※トークショー 9月12日(土)午後2時から

加古川ヤマトヤシキでは「薩摩焼 十五代 沈壽官(ちんじゅかん)展」を開催いたします。薩摩焼は、400年余の歴史と伝統を誇る鹿児島県特有の焼物。島津藩の藩主、島津義弘が文禄・慶長の役で朝鮮半島に出兵した際に渡来した陶工たちが、苦心の末に、李朝陶芸の技と、薩摩の陶土を一つに結晶させて薩摩焼を創製しました。白薩摩は優美さと高度な技法が追求され、島津藩の調度品や将軍家への献上品として格別に珍重されました。薩摩焼の創製にたずさわった初代沈当吉の昔から、一子相伝の高い陶技を受け継いでこられた十五代沈壽官先生のその優美な色彩を際立たせる「白い生地」、輝きの失せない「金欄手」、生命感溢れる緻密な「捻物」、そして誰もが息を呑む繊細な「透し物」の作品を一堂に展覧いたします。会期中は十五代沈壽官先生を会場にお迎えし、トークショーも開催いたします。



陶 歴 1959年 8月28日生
 1983年 早稲田大学卒業
 1984年 京都市立工業試験場修了
 1985年 京都府立陶工高等技術専門校修了
 1986年 イタリア国立美術陶芸学校 (GAETANO BALLARDINI)
 ファエンツァ校専攻科入学
 1988年 イタリア国立美術陶芸学校卒業
 1990年 大韓民国京畿道・金一萬土器工場にてキムチ壺制作修業
 1999年 1月15日 十五代 沈 壽官を襲名
 2000年 大韓民国明知大学客員教授就任
 2001年 大韓民国京畿道にて「世界陶磁器エキスポ2001」出品
 2002年 米国ニューヨーク アジアソサエティーマジウムにて
 「NEW WAY OF TEA」透彫香爐出品
 2003年 韓国ソウル錦湖美術館にて「現代韓日陶芸展」参加 錦湖美術館買上
 2010年 10月 フランス パリ エトワールにて「CHIN 沈家歴代展」開催
 2011年 2月15日大韓民国全羅北道南原市名誉市民に推戴される
 2013年 10月大韓民国芸術の殿堂にて「沈壽官展－薩摩で咲いた朝鮮陶工の芸術の魂－」を開催
 2013年 10月17日名誉ソムリエ就任
 2013年 11月大韓民国慶尚北道青松郡名誉郡民に推戴される
 2015年 鹿児島陶芸家協会会長に就任
 11月大韓民国ソウル大学にて「日韓国交正常化50周年記念 十五代沈壽官展」を開催
 2016年 高円宮記念日韓交流基金 選考委員就任

■ お問い合わせ	家庭用品	北島・立花・加藤・芝辻	(079-425-1896)
	営業企画部	中村・永江	(079-425-1916)